

【コラム】鼻血で救急車を呼んだ海外駐在員の話

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【動画】FXで1年で6億4,000万円稼いだ男が登場！（年末の新案件！）

⇒ <http://gaikaku.com/lp/mokaw6/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

読者さん、こんばんは！

さて、私は現在台湾におります。

台湾なんかは本当に日本にあるようなレストランや

日本のTOYOTAなんかの車が走りまくっていて

まるで日本にいるようなのですが

この前とある日本人のおじさんの駐在員の軍団に遭遇しました。

私はカフェでこのメルマガ書いたりあとは昨日は

ポジションのチェックなんかのためにパソコン広げていたのですが・・・

結構すごくて カフェでグデングデンに酔っ払った

日本の駐在員の方々がやってきたのですね・・・（笑）

なかなかその光景がすごくて単純に興味深かったです。

今回はある種のコラムです。

編集後記で！

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

『某証券会社で
トレードランキング3位の実績！
1年で6億4,000万円稼いだ男』

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

さて、この前告知しましたが12月はかなり

面白いFX案件がかなり出てくる予定ということだったんですが

今日、相当面白いFX案件が開始します！

ずばりこちら

『某証券会社で
トレードランキング3位の実績！
1年で6億4,000万円稼いだ男』

ですね～

実はこの数ヶ月社長さんたちと打ち合わせしていて

内容がヤバイので早くメルマガで扱いたいな～と

思っていたのがこちらです。

今日はこちらの案件の

『某証券会社で
トレードランキング3位の実績！
1年で6億4,000万円稼いだ男』

こと山之内さんより読者さんにメッセージです！

=====

【業界激震】平成最後の一大プロジェクト今”始まります！

【第1話】

**『某証券会社で
トレードランキング3位の実績！
1年で6億4,000万円稼いだ男に
密着インタビュー！』**

⇒ <http://gaikaku.com/lp/mokaw6/>

ゆうさんの読者様、

**初めまして、
山之内 悠（やまのうち ゆう）と申します。**

この度は私が主催する、
一大プロジェクトをご覧いただき、
誠にありがとうございます。

1年近くかけて、綿密な打ち合わせと、
様々な構想を膨らませながら進めてきた、
プロジェクトを公にできること、
とてもワクワクしています。

これから数回にわたって、
お伝えしていくプロジェクトでは、

『情報商材に騙されてきた方』

『投資詐欺などにあつてきた方』

『FXトレードの真実を知りたい方』

『大きな利益が欲しい方』

このような方々には絶対に、
見逃すことができないような、
とても“重要な内容”となっています。

あなたが見てきた
投資業界の常識を一掃し、
『私に関わった方全員がプラスになる』

常識外れのプロジェクトを行いますので、
最後までお付き合いいただけたら幸いです。

と言いましても…、

私がこのようにオモテに
出させていただく事は初めてですので、
自己紹介も含めて、
まずはこちらをご覧ください。

▼プロジェクト第1話の動画をご覧ください

⇒ <http://gaikaku.com/lp/mokaw6/>

第1回目である今回の動画では、
私の自己紹介から、
これまで行ってきた活動、

このプロジェクトを発起させた理由について
インタビュー形式でお話しさせていただきました。

私としても闇雲に
このプロジェクトを立ち上げたのではなく、
私の近い方々 200 名に向けて
この 1 年間、結果を出し続けてきた内容になります。

1 年かけて 200 名以上の方を
プラスにしてきたことで、
私としても確証を得ることができました。

正直、今の投資業界には失望をしており、
結局のところ、業者の金儲けをするために、
ツールやシステムなどの情報商材が、
販売されている現実があると思います。

おそらくあなたも心当たりが
=====
あるのではないのでしょうか。
=====

私自身も苦い経験をたくさんしてきて、
総額 1000 万以上は使ってきました…。

しかし、結果として
今も使い続けているモノは
ひとつもありません。

投資で成功するために、
FXトレードで利益を出すために必要なことは、
ツールやシステムを買うことではないのです。

『本質』はもっともっとシンプルであり、
それに気が付くかどうかで、
結果を出せるかが決まってくると私は思っています。

9割以上の方がこの『本質』に、
気が付いていません。

そういった意味でも、
これまで見たことのない
『投資の本質を捉えたプロジェクト』を
お届けしていきますので
是非楽しみにしててください。

- 情報商材に騙されてきた方
- 投資で上手くいっていない方
- これからFXを始めようと思っている方
- 本気で成功したいと思っている方
- 毎月安定した利益が欲しい方
- この先数千万・数億という世界を見たい方

必ずやプラスとなる

プロジェクトだとお約束しますので、
最後までお付き合いいただけましたら幸いです。

⇒ <http://gaikaku.com/lp/mokaw6/>

それでは明日の18時にまたメールします。

ありがとうございました。

山之内 悠

=====

以上です！！

それでこちらの案件に関しては私の友人で

誠一さんっていう社長さんがいらっしゃるのですが

今までFXの案件なんかを色々手がけてかなり

手堅い案件を長くやってこられた方ですね。

お客様のサポートなんかもしっかりやってきた社長さんで

その社長さんと連絡していて

「すごいトレーダーがいる」ということで

出てきたのがこの山之内さんです。

ちなみにこの山之内さんはガチで年間6億4千万円とか

この前FXで

やってるすごい方ではあるのですが

あまり表に出ていない方でもあるので

知らない人の方が多数だと思います。

今回も相当クローズドな募集になってます。

実際にこれは日本の金持ちたちの本当の傾向なのですが

「私は沢山稼いで大金持ちです～」

と顔思いつきり出してSNS集客してる、

なんて人は実は極少数で、

日本ではお金持ちアピールしても嫉妬ばかりされて

あまりメリットがない

というのが実情ですから

実際のお金持ちの投資家の人間たちってのは

有名どころだと投資家のC I Sさんなんかもそうだと思いますが

まず表に出ないで後ろで稼いでるものですね。

それでこの山之内さんなんかもそんな感じの方でして

ご自身ではすさまじい額稼がれているのですが

(たぶん彼の東京U○J銀行の口座残高とかはギリ見せ
OKもらってページに今は掲載してるはずです)

それであまり表には出ていないものの

後ろでひっそりと生徒さん200名前後という

この業界では少人数になりますが

投資で稼ぐやり方などを指導しているのですね。

それでまた後日色々出てくると思いますが

生徒さんたちがまあ今のところめちやくちや結果出てまして

それもありまして、一応今回はかなりクローズドで

上記誠一社長とまた市川さんっていう

事務局の担当者がいるのですが

彼らと山之内さんの会社と合同で案件化された、ということです。

ちなみにサポート人数とかも普通は1～2人なんだけど

この案件はサポート人数が7、8名入ってるので

かなりガッツリサポートしてるってのも聞きました。

なので動画も最近の動画なんかと比べるとかなり地味

だと思うのですが

ただ「ホンモノ」な人ですね～

▼プロジェクト第1話の動画をご覧ください

⇒ <http://gaikaku.com/lp/mokaw6/>

ちなみにですが彼のこのページに

「実践して稼がれた方々の声」ってのがあって

LINEアットのサポートの感じが載ってますが
(最近はテレグラムも便利だからサポートで使っていると聞いてます)

これ見て分かると思いますが生のサポートの状況ですね！

一応ページの中盤あたりにクリックしたら

横スクロールで生徒さんの実績とか、サポートされてる様子とか

分かると思います。

こういうのはちゃんとサポートしてる会社さんしか

出せない素材ですね。

▼プロジェクト第1話の動画をご覧ください

⇒ <http://gaikaku.com/lp/mokaw6/>

それで実践者さんにはちゃんと毎日報告とか

いただいている案件でもあるのですが

そんななかで稼ぐ人が相当増えてきたので

いきなり1000人とかは無理だけど

もう少し増やして2019年運営していこうか～

ということで、ちゃんと取り組む方が読者さんが多い

私に今回声がかかったってということでもありますね。

ちなみにこの山之内さんの考え方がどういう考え方か？

というとはっきり言ってしまうと

「手法とか戦略とかばかり重視してる人は一生勝てない」

というものですね。

これはよく億トレーダーが口をそろえて言うことですが

実はこの山之内さんも昔は全然勝てなかったそうで

「手法ジブシー」だったそうです。

だからこの方、実はインジケーターとか使いまくっていたんだけど

それでも勝てなかったと。

ただそこで「手法やロジックに本質があるんじゃない」

って気づいて

そこから一気に大成長とげて、年間で6億円まで

たどり着いたって方ですね。

だからこの方はやはり巷の億トレーダーと一緒に

あまりインジケーターとかは多用しない方でもあります。

それで彼なんかが使うのがやはり
ダウ理論なりの原理原則なんですけど

またそれ以外にも彼なんかは

通貨間の相関、なんかもよく使う人ですね。

通貨間の相関、強弱をよく使って

生徒さんに

「今この通貨がトレンド来る確率高いぞ」なんて

共有しつつ

戦略練る方ですよ。

さらにEAなんかも利用されてる方ですが

「裁量メイン+EA」の運用もヘッジとして教えています。

ちなみにEAってのはほったらかしで勝てるものは

ないので

そこにE Aである程度自動化はするんだけど

最終判断は人間がやるっていうアプローチ方法なんかも

彼は教えていてそれがまた面白いところですね。

生徒さんのLINEアットのサポート画像は

その辺見ていると言ってる内容が分かると思います。

ということであまり表には出ていないけど

ガチのトレーダーさんで年間6億円以上稼いだ人でも

あるので

なかなか面白いと思いますのでぜひご覧くださいね～

=====**編集後記**=====

さて、私は現在台湾におります。

中国語を勉強しようとしたものの・・・

中国語難しい・・・なんて思って日々をすごしております。

発音なんか中国語って4音とかあって独特なので

なんとか今慣れようと必死です。

まあただやはり新しいことを学ぶ、成長していくってのは

面白いものですね。

お金稼ぎでも、芸術でも、学問でも何かを学んで成長する

って楽しいことだ、と思います。

アジアの人々と中国語や英語交えて色々語り合えたら

面白いな～なんて思いますよね。

さて、それで海外に滞在してるとなかなか面白い経験？

が定期的に外に出るとあるもので、

この前なんかは個人的には面白い学べる経験をしました。

私はいつもこのメルマガとかはホテルかカフェなんかで

書いてまして、

そこで自分のポジションとかも確認したり

するのが日課なんですけど

この前、台湾のカフェでパソコン広げていたわけです。

海外のカフェでパソコン広げて何かしら仕事するってのは

私の人生の趣味にもなってきましたよね。

それで台湾のカフェとかあとはファーストフードなんかも

最近はすごい綺麗で、

パソコン開いて仕事する人には結構良い環境です。

W I F I も速いですね～

それで私はその快適な環境でパソコン開いて

たわけです。

ちなみに台湾の人なんかも最近はそういうおしゃれな店とか

利用するようになっていて

みんなでコーヒー飲んだり、あとはハンバーガーなりパスタなり

を頼んだりして

そこでゆっくりすごすのが日課になってきてるようですね。

それで店の中は夜中で良い感じのジャズが流れて

落ち着いた感じで人々は過ごしており

私もパソコン開いてたわけです。

しかししばらくして、**とある軍団**、がカフェの中に

入ってきまして、

みんな紺色のスーツを着た「グデングデン」に酔っ払った

3人組のおじさんが入ってきたんですね。

台湾の人もスーツは着るけどあまりみんなおなじ格好は

しないようでした

私服の人も多いからやはり同じ紺色とかねずみ色の

スーツで複数人していると目立つ？感じはあるのだけど

そんな3人組が入ってきたわけです。

もう歩き方が右行ったり左行ったりして

千鳥足でレジの前にたどり着いて

彼らは注文していたわけです。

個人的にはのんびりパソコン開いていたので

「あ～ヤバいの来たな・・・」

なんて思っていたわけです。

これは男性なら分かりますかね、

静かな電車の中で

イヤフォンで音楽聴いてよい気分のところに

いきなり50人くらいの丸坊主の野球部員が

次の駅で入ってきたときの感じ・・・（笑）

そんな感じでした、「うわ～すげえやつら来たわ～」

みたいな感じで

「とりあえずこの酔っ払いの人らは

隣に座ってほしくねーな〜」

なんて隣に空席があった

私は思っていたのですが、

これが注文してから隣に座ってきたわけです。

私がパソコン開いてる中、隣にグデングデンの

3人組のサラリーマンが座ったわけですね。

それで台湾ではそういうグデングデンに酔っ払ってる

集団ってあまり見ないので

日本人っぽいな、と思っていたら

やはり案の定日本人でして、

酔っ払ってますからすげえ大音量で日本語で

会話しはじめたわけです。

あれですよ、私も日本人だから分かるんだけど

普段は日本人って大人しいけど

酔っ払って集団になっちゃうと超気が大きくなって

会話とかすごい大きくなるってのはあるあるですよ。

これは海外の人も日本に来ると 普段会社で大人しい

サラリーマンが 居酒屋ではすさまじく気が大きくなるので

驚くらしい。

それでまあ台湾の人ってのが最近結構日本人に似ていて

台湾の人は静かにカフェなんかでは過ごすようになっているのだけど

ここでこのグデングデンに酔っ払った

日本人サラリーマン3人がやってきて

酔っ払ってますから、

店内ですごい声量で話し始めたわけです。

まあただ、大きな音量で話すくらいはどの国でもあることだから

私はまあこれくらいはいいんだろうと思っていたわけです。

ただ隣なので会話がどうしても聞こえてくるのですが

どうも彼らは駐在員のようで、

日本の大企業勤務っぽいんだけど、台湾に派遣されてきた

日本の駐在員なんですね。

台北ってのは日本企業が結構多いです。

それで今日は仕事後にかなり飲んだようなのですが

そこでカフェに入ってきて

「台湾のやつらはさ～マネージメントとか学んでねーんだよ！！」

というような台湾のほかの従業員をディスってる

内容を超大音量でカフェで日本語で言うわけです。

ただまあ私はこれは他社のことであるから

「まあ色々 国が違うからストレスは溜まるんだろうな」くらいで

会話を聞いていたのですが、というか聞かされるくらいの大音量だったので

どうしても聞こえてくるわけです。

それですごい彼らが

台湾の一緒に仕事してる方をディスりまくってるから

「どうかこの大音量で話してる日本人たちの

日本語の会話の内容が台湾の人に理解されませんように」

なんて私は思っていたわけですが

まあ台湾の人でも結構日本語分かる人いますから

大丈夫かな～なんて感じで私はパソコン開いていたわけです。

ただまあ、海外にいてストレス溜まることも

駐在員だったらあるんだろうとか思って

特に気にせずパソコン開いてカタカタしていたわけです。

それで・・・「その時」は来たのだけど

そのうちの一人が立ち上がったのですね。

たぶん沢山飲んでたから

トイレに行きたかったんだと思いますが

そこで私のいる席のほうにはトイレがないのですが、

方向が分からなかったようで、

トイレと逆の私の席の方向にやってきたわけですね。

この方は、もうグデングデンで歩けない状況でした。

けど一人でトイレに行こうとして逆の私の方向にやってきた

わけだけど・・・

そこで思いっきりぐでんぐでんに 酔っ払ってるから

私の席に倒れこんだわけです。

どのように倒れたかというともう私のパソコンの

キーボードの上に手をつく感じで

それで私のパソコンの前には

私が買った飲み物や食べ物があったんだけど

それらを全部「なぎ倒して、」

思いっきりその酔っ払ったサラリーマンが

倒れこんだわけですよ。

私としてはびっくりですよ。

台湾でパソコンでカタカタやってる最中に急に
机の上に酔っ払った人が倒れこんできたわけですから。

それでその3人のうちの一人が私の席の

飲食物も全部なぎ倒して、

椅子も倒して、他の周りの机も倒して、

酔っ払ってるから

台湾のカフェの中で倒れこんだわけです。

そんでですね、その人、倒れる時に

机に鼻打ったようで

そこで鼻血がドバーーっと出てきたわけですね。

それでここですさまじい音がしましたから、

他のカフェでゆっくりしてる台湾の人たちもそれまでは

ガヤガヤしていたんだけど

「ぴたっ」と会話が止まってもう何十人かいたカフェの客

みんなその光景を見ていたわけです。

「なんかあのすごい酔っ払っていた日本人が倒れたぞ」

みたいな感じでした。

それでそのサラリーマンの方ですね、鼻血がドバーって

出ちゃってですね、

そこでまた酔っ払った二人が「あ～やべえやべえ」みたいな

感じで

止血しだしたわけです。

んでこれちょっとリアルな話なので、表現がリアルになりますが

鼻血出てるのでとりあえず床にそれが垂れてるから

そこでその2人が床を店にあるナプキンで拭くわけですけども、

そのナプキンが乾いてますからね、

そのカフェのタイルの床は白いのだけど

その白い床に垂れた鼻血を乾いたナプキンで拭くものだから

床の色がなんか白色から鼻血の茶色になっているわけです・・・

けど一部が茶色だとなんか床が平均的に色がおかしいですからね、

その残りの2人がタイルの床のデザインにあわせて

その床の色が均等に茶色になるように拭いてるわけです・・・（笑）

それで

カフェの店員さんがやってきて

とりあえず鼻血出してるのは理解したようですが

タイルがちょっと茶色でしたから・・・

びっくりして

店員さんが濡れたタオルでその茶色い床が

白色になるように拭きだす・・・

という光景が私の目の前で繰り広げられました。

台湾の店員からしたら 鼻血くらい大丈夫でしょ・・・

と言う感じですよ。

それでその3人のうち一人が私に「OK?」とか

英語で聞くのですが

「私日本人ですから日本語分かりますよ」

とは言うわけですね。

そしたら「あ、この人日本人だから大丈夫」とか3人で

言い出して勝手に納得して

飲食物全部なぎ倒された

私は何が大丈夫なのか良くわからなかったのですが（笑）

とりあえず残り2人で鼻血出たその人の止血しだしたわけですね。

もう店内騒然となっていたと。

それで10分くらい経過したけどとりあえず

その人 机にぶつただけだから

鼻血が止まってきたわけですが

それで3人で「おーよかったよかった！飲みすぎたな〜！」

なんて周りは気にせずに盛り上がってるわけです。

それで「病院病院」とか3人言い出していまして

私は横でその光景見ている「鼻血で病院？」っていうのも

思ったんだけど

とりあえず聞き流していましたが

まあなんでも色々台湾の人と一緒に飲んで飲みすぎてしまったようで

それでグデングデンになったんだと。

日本のサラリーマンはついつい飲みすぎてしまって

羽目外すのは海外でも言われることですが

その人たちもそのような状況だったようです。

まあとりあえず鼻血止まったし、

店員さんは茶色になった白いタイルを白色に戻るまで

拭き終わったわけです。

その間店の人々はみんなずっとその光景に釘付けだったわけですが

それで3人が席に戻ってなんか色々話しているわけですが

私としてはほとんど飲んで食べたとはいえ

いきなりパソコン開いている時に

酔っ払いが体当たりしてきて

一応全部

食べ物飲み物床にぶちまけられたわけです。

一応鼻血は大変だと思いましたが

その間なんも ごめんなさい、も I'm sorry もないので

なんかおかしいな~とおもったわけですね。

いや、確かに鼻血大変だけど・・・

んでその3人がなぜか店をその後そのまま出て行こうとして

何も言わずにこの4～50代の3人が出て行こうとしたわけですが

私がさすがに疑問に思って

このうちの一人で帰って行こうとした人に

「あの、すみません、鼻血は大変だったと思いますが

この台湾のカフェでグデングデンの酔っ払いで入ってきたの

あなた方だけですし、

また僕なんかは食べ物とか飲み物全部

床にぶちまけられたわけじゃないですか。

鼻血は大変なのわかりますけど、

すみませんくらい 言うものじゃないですか」

とその50前後の台湾にいる

駐在っぽいサラリーマンに言った訳です。

個人的には別に食べ物なんて高いものじゃないし

安いものだから別に新しく買わなくてもいいし

買うなら自分で買うからとか思っていたんだけど

途中で「この人日本人だから大丈夫」なんてのが意味不明だったので

一応

「うちの仲間が飲食物ぶちまけてすみません」くらいの一言は

必要でしょ、とか思って言った訳です。

んでこれはなんというか当たり前の話だと私は思って

言ったのですが

相手も 確かにその通りだ、と思っただけ

そこで

「そうですね、確かにその通りです。

すみませんでした」

と、私に言ってきたわけです。

ただこれが一番私が驚いてある意味感動というか

戦慄（せんりつ）を

抱いたのが

「すみませんでした」

ってその人がいう時にですね、

席に座ってる私に向かって

日本式の「角度90度ほどのお辞儀」

を私にしてきたわけですね。

あのなんかよくニュースとかで

会社で不祥事があって

経営陣が「すみませんでした」とみんなでお辞儀する

あの角度です。

そこであれですよ、指先まで「ピシーン」と伸びて

ピシッとお辞儀して

「すみませんでした」

なんて言う訳です。

私としては驚きですよ。

期待してたのは

「あ、確かにそうですね、すみませんでした」

くらいの軽い一言だったんだけど

いきなりすみませんの言葉と一緒に

「指先までピシーンと伸びた斜め90度ほどのお辞儀」

をされたわけです。

これは私は「うお・・・」となりますよね。

もうこの お辞儀つきの「すみません」をされたら

私としては逆に困るわけで

「いやいや、あの頭あげてくださいよ、

そこまでガチな謝罪 求めてませんよ」

と言うしかないわけで

逆に不覚にも動揺したわけです。

ちなみに海外で仮に相手に謝る場合なんかが

あったら

I'm sorry for~~ で~~で理由なりを言って

会話をして一件落ち着になるわけですね。

そういうコミュニケーションに私はなれていたわけです。

海外だと言葉と言葉でコミュニケーションして

それでなんとかなる。

そこではむしろボディランゲージとしては

I'm sorry の話をする中で

むしろ腕を広げて

どのように自分が悪かったりこれから

どう対応する、などの

説明したりすることもあるわけですね。

(また海外の人は自分に絶対的な非がないと謝らないものです)

個人的にはそういうコミュニケーションに慣れていたので

この日本人サラリーマンの方の

「お辞儀90度つきのすみません」

にめっちゃ驚いてですね、

これがすさまじい迫力だったんですよ。

今思い返せば、きつこのサラリーマンは

この「90度に近い角度の指先までピシーンと伸びたすみません」

で幾度も人生の危機を乗り越えてきたんだらう、

と逆にそこでは感動してしまったわけです。

だって海外で i'm sorry と言いながら

90度にピシってお辞儀して指先までピシーンとして

謝る白人とか見ることないですよ？

逆に海外で多くの人が それやられたら

「うお！！なんだこの新しい斬新な謝罪方法は！」

と結構驚くはずなんです。

これはあれですよ、もう「これ以上言えなく」

なるわけですね。

私は

相手のひとりが鼻血出していたしそれ以上

言うつもりはなかったんだけど

仮にその相手がすさまじく怒っていても

この90度の指先ピシンのすみませんを炸裂されたら

誰もその相手を責められなくなるのだろうと

私は思ったわけです。

「日本式のお辞儀 謝罪すげえ・・・」

と私はただただそれにこの前感動というか戦慄を

覚えた次第です。

これはきっと日本企業が社員たちに伝授している

ある種のコミュニケーションの武器なのかもしれない。

いや～だから本当はこれが一番すごくてですね、

海外で仮になんか やばいことしてしまったら

そして自分に完全に非があれば

普通は アイムソーリーなんかの言葉で謝るんだけど

私も今度そんなことがあったら

アイムソーリーといいながら

「斜め45度から90度くらいの角度で

指先ピシーン」のボディランゲージをつけて

謝ったら あらゆるトラブルもなんとかなるんじゃないかな

と思った次第です。

だから私はそのサラリーマンのその謝り方ってすげえな

と思ひまして、

これは何かと民衆の知恵なんだろうなとも思つた次第です。

変な見方なんですけどね、

それくらい強烈だったんです。

周りの台湾人も、その斜め90度くらいの

すみません、を見て

「お～これが日本式の謝罪方法なのか！」と

ある種生で見て驚いたはずですよ。

これやられると逆に相手困りますからね、

私なんかも

「いやいやそんなしなくていいです、

ただすみません、くらいでいいわけなので・・・」

と逆に動揺してしまったくらいで

これは勝ち負けがあるとしたら私の負けなんです。

だからあの お辞儀つきのすみません、

って私は海外にいるからすごい新鮮に思ったのだろうけど

これはアレンジすると色々なコミュニケーションにも

つかえそうだなと思った次第です。

例えば相手に「ハロー hello」とか言う場合

言葉だけで言う物ですが

そうじゃなくて何かボディーアクションをつけて

毎回両手を広げて「ハロー」なんて言ったら

友達沢山できそうですね。

このボディーアクションをつけた謝罪なり挨拶なりってのは

私にはすごい新鮮でした。

たぶんですね、読者さんも何か自分がされて

ちょっと腹たっても

あの90度のお辞儀と指先までピシーンの

謝罪されたら

何も言えなくなりますよ（笑）負けます（笑）

んでまあ私はそのサラリーマンのその謝罪にある種

「戦慄」（せんりつ）した

のですけど

（だってあんな迫力ある すみません、をされたら

何もいえなくなります。

だって頭あげてくださいって言っても頭ずっと

下げてるんです、逆に怖くなる）

もう苦笑するしかなかったんだけど

「いやいや、いいですから、それであの鼻血大丈夫なんですか」

とか聞くわけですが

そうしたら

「はい、もう止まりましたね」と言う訳です。

けど「一応救急車呼んで病院に行きます」

とそのグデングデンに酔っ払ってたサラリーマンは言う訳です。

そこで

私は「え??鼻血で救急車?」

とか思ったんだけど

もうその90度のお辞儀のすみません、で

完全にペース握られてるから

苦笑するしかありません。

以前日本のニュースかなんかで

「鼻血で救急車呼ぶ人がいる」ってのが

取り上げられたのを覚えているけど

それを台湾、海外でもやる日本の人がいるんだな～ということで

これまた私は苦笑しました。

一応、鼻血でも脳出血なんかで鼻血になる場合もあるそうですから

救急車呼ぶというのは理屈は通るけど

その人鼻血数分で止まってたしな・・・

なんて思って私はモヤモヤしてパソコンを再度開いたわけですね。

っていうか 「日本では鼻血で救急車呼ぶの??」

って私はすごい疑問に思ったんだけど

最近は呼ぶ人がいるらしい。

台湾の救急隊の人は 鼻血で救急車呼ばれて

どんな気持ちなんだろう、なんて想像してた次第です。

日本から一時出張の人もその3人でいたようで

「海外保険、海外保険」とか言ってたけど

鼻血で救急車呼んで海外保険適用となると

クレジットカード会社も大変だな～なんてのも

私は考えていました。

私自身は鼻血なんて出てもいっつも自分で

ティッシュ突っ込むか、

それもめんどくさい場合は

鼻血を洗面所で水流しながらかみまくったら

数分で出血止まるの自分の経験で知ってるので

それで自分でなんとかしちゃうんですけど

(ずっと鼻血が出ることってないです。けど
西洋医学の医者はそれはダメだ、というはずだから
あくまで私の話なので真似しないでください。

けど鼻血を排出作用と考える
東洋医学系の医者なら分かってくれるはず)

ただ日本では鼻血で救急車呼ぶ人もいるんだな

ということで驚いた次第です。

私は日本人ですけど、その駐在の方々は年齢的には

40後半～50歳前後だったから私の親父くらいの年では

あったわけですが

もう同じ日本人だけど世代でずいぶん常識とか考え方って

違うのだな、なんて思った次第です。

まあだからこんな経験が時々海外にいるとあるわけなので

色々考えさせられて面白いですね。

ちなみに、あと思ったのは

日本の駐在とかサラリーマンが海外に出て

気が大きくなるのはなぜだろうというところも考えていて

これは日本だと日本語が分かるので色々空気を読んで多くの人が

生活しているのだけど

海外にこれば日本語みんな分からないし空気読む必要がないから

気が大きくなるってのはあるのかな~とも思いました。

これは私のパートナーも言っていました。

ただこれはたぶんですが彼らが欧州ヨーロッパにいる場合には

しないはずで

アジアや東南アジアではそのように気が大きくなってしまふ

ってのはあるのかもしれませんがね。

やはり日本のほうが上だ、という感覚が

そういう方にはあるのかもしれませんが。

ちなみに私は最近もうその辺達観していて

そういうアジアでちょっと態度が大きくなってしまおう日本人って

何度か見てるんですね。

大体私より年齢が上の人たち。

けどもう こうやって「日本のほうが上だから」

なんて言って横柄に振舞うなんてのも最近は

若者ほどできなくなってきたのは実情で

私も30代だから若いほうだけど

もう私たちの世代だと「成長中のアジアとからんで

なんとか人生切り開く」みたいな考え方の人って増えてると

思うんですね。

日本のほうが上だ、と思ってる人も若い世代だと

少なくなってるわけで

そういう意味では今こういう かつての

ジャパンアズナンバーワンの時代を引きずって

少し態度が大きくなってる大企業駐在員を見ることも

これからはできなくなってくるだろうと思ひましてですね、

そういう意味では今のうちにこういうタイプの人たちを

生で見られてよかった、

とも私は達観して思ったわけです。

これは皮肉ではなくて本当にそう思ったわけですね。

こういうのを見ていたらその後孫とかに

「アジアでこういう振る舞いをしていた

日本人も昔はいたものなんだ。

それくらい日本はアジア 1 と信じていた世代も

昔はいたんだよ」と教えられる。

もうこれからはどうしてもアジア企業が影響力を伸ばしていくわけで

そこまで日本人と言えども大きな顔は

どうしても交渉上できなくなってくるわけで

若者は徐々にそういう現状に適應してるわけだけど

年齢が上の高齢な方はまだ

ジャパンアズナンバーワン の時代の価値観で

行動してる人もいるんだ

ということでこれはこれで私には新鮮ではありましたよね。

あまり印象は良くないものの、

これからはそういう人も見ることができなくなるでしょうから

自然とこういうひとは淘汰されるか態度変更を余儀なくされるから

そういう意味では今のうちに見られて良い体験でした。

そしてこの3人のサラリーマンの姿は

今のグローバル化の流れに追いつけていない人々の姿でも

あるのだけど、

が、それもそれで1つの姿としては見ておく価値がある

ものなんですね。

海外にいる日本人も海外での国際的な振る舞いをこれから学びだして、

いずれこういう海外でグデングデンに酔っ払った

日本人サラリーマンを見ることも少なくなるでしょうから

そういう意味では今見られて良かったなと私は思いました。

私はちょっと見方が変なのでこのようにこの出来事を

捉えたのですが

昔だったら

「海外で酔っ払ってみっともない」くらいだけの反応だったろうけど

実際にみつともなくて、

私が海外で見た日本人でもつともみつともなかったのは

正直なところだけど

同時に今の国際化の流れでそこまでできる

その人たちは新鮮でした。

(逆に私たちの世代だとそういう振る舞いって海外で失礼とか

みんな思うからそういう振る舞いってやりたくてもできないわけで。)

彼らの態度は傍若無人、という言葉そのままだったけど、

そして

あんまそういうのが多くなると日本人の評判が悪くなって

他の日本人が暮らしづらくなるだろうし

本当は良くないことなんですけどね。

まあなんとも日本のサラリーマンというのは独特の文化を

持ってるものですね。

正直 私の親くらいの日本人駐在員が

海外でグデングデンで酔っ払って醜態さらして

かなりみっともなかったの

呆れた部分も多かったのですが

同時に上の挨拶のやり方とか、

過去のジャパンアズナンバーワンを

ひきづった人々のアジアでのこれからは見られなくなるであろう

振舞いなんかを見られて

良かったと思ったのもありました。

台湾いるとわかるんだけど、これから各国の人々が
礼儀正しくなっていって

ある意味それは

無個性になりますからね、

そういう意味ではこういう光景ってほとんど見られなくなってくる

わけで

こういう光景でさえもいずれ過去の遺物となるだろうから

見る価値があったと思いました。

まあなんとも日々考えさせられることがありました。

そして私はホテルに帰って

あの90度の指先までピンと伸びた

お辞儀の「すみません」を何度か

練習してしまいました。

あれは面白い。

他の国の人にも通用しそうな気がする。

だから海外にいと逆に日本の文化の面白さも欠点も

同時に分かってくるので面白いですね。

また同じ日本人でも世代によってかなり価値観は

別の国の人のように違うのでしょうかね。

良い悪いで言うと一般的な感覚だと

悪い出来事なのかもしれませんが

そして自分は日本人の海外の振る舞いってのが

後世の世代にも影響するので

そういう傍若無人な振る舞いは海外ではしないと

心がけてますが、

その中で色々観察して、

考えさせられる部分を見出して

面白く思う部分も多々ありました。

それでは！

ゆう

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

【動画】FXで1年で6億4,000万円稼いだ男が登場！（年末の新案件！）

⇒ <http://gaikaku.com/lp/mokaw6/>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆